

科目名	エステティック理論		Subject	Esthetics Theory				
サブタイトル	エスティシアンや美容アドバイザーに必要な知識（皮膚科学・心身生理学・解剖生理学・関連法規・サロン経営学 等）を習得する							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	D P 1 知識・技能	D P 2 主体的行動力	D P 3 課題解決能力	D P 4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	D P 5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	D P 6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	後期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	1 単位	30 時間	◎		○	○		
ゲストスピーカー招聘回								
教員名	峯脇 真弓			メールアドレス	mayumi.minewaki@・・・			
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/ 】							
実践的教育	○エスティシアン・化粧品メーカー・美容皮膚科の経験を基に実践に即した内容としている（資格認定講師・登録試験官）							
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。							

科目の概要								
エステティシャンや美容アドバイザーに必要な知識を身に付けることが出来き、カウンセリングの際、お客様の悩みに対し理論的にアドバイスが出来る力を身に付ける								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	-	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	皮膚科学・解剖生理学・心身生理学・栄養学等、お客様へのアドバイスに必要な知識を習得できる							
DP3	お客様の様々な悩みや肌トラブル・身体トラブルに理論に基づき、解決するアドバイスができる							
DP4	お客様の様々な悩みや肌トラブル・身体トラブルを理論を基に理解できる							
教科書・教材								
教科書	教員作成資料・配布プリント							
参考文献								
各自準備教材	筆記用具・PC または携帯（資料作成・フォーム回答できる電子機器）							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
60%	—	30%	—	10%	—	—	—	—
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
定期試験の要点について、授業内で解説致します。								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
『JEEC 一般財団法人 日本エステティック試験センター』の合格証明書で下記の4つの資格団体の認定エステティシャン資格取得申請が可能								
『JEEC 一般財団法人 日本エステティック試験センター』の合格証明書取得希望者は、別途、受験料:10,560 円(2025 年 12 月現在)								
①一般社団法人 日本エステティック協会(ajesthe) ②一般社団法人 日本エステティック業協会(AEA)								
③特定非営利活動法人 日本スパウエルネス協会 ④一般財団法人 ICAM JAPAN								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第 1 回	オリエンテーション 皮膚科学①（皮膚の構造）	本授業の進め方と目的を理解する。 皮膚の構造を理解し、皮膚の各付属器官を分類できる。	配布資料（皮膚の構造・皮膚科学）を確認する。	60 分
第 2 回	皮膚科学②（皮膚の構造・各器官の働き）	皮膚の構造を基に皮膚の各付属器官の働きを述べることができる。	配布資料（皮膚付属器官の働き）を確認する。	60 分
第 3 回	解剖生理学①（臓器名称）	身体各臓器の名称を理解できる。	配布資料（解剖生理学）を確認する。	60 分
第 4 回	解剖生理学②（臓器働き）	身体各臓器の働きを述べることができる。	配布資料（各臓器の働き）を確認する。	60 分
第 5 回	エステティック概論 栄養学①（5 大栄養素）	エステティックの歴史と種類を理解できる。栄養学（5 大栄養素）の働きを理解できる。	配布資料（エステティック概論・栄養学）を確認する。	60 分
第 6 回	栄養学②（ビタミン働き）	栄養学（身体への働き・ビタミン・欠乏症）を理解できる。	配布資料（栄養学）を確認する。	60 分
第 7 回	心身生理学	心身生理学に基づく心理の身体への影響を理解できる。	配布資料（心身生理学）を確認する。	60 分
第 8 回	運動生理学	運動生理学に基づく生理機能の身体への影響を理解できる。	配布資料（運動生理学）を確認する。	60 分
第 9 回	関連法規 サロンマネジメント（経営学）	法律に基づく契約手続きを理解できる。サロン経営に必要な要素を理解できる。	配布資料（関連法規・経営学）を確認する。	60 分
第 10 回	電気学・電気機器学	電気の仕事について理解できる。エステティックで使用する美容機器の働きや仕組みを理解できる。	配布資料（電気学・電気機器学）を確認する。	60 分
第 11 回	衛生消毒・衛生管理学	消毒方法・衛生管理方法を理解できる。	配布資料（衛生消毒・衛生管理学）を確認する。	60 分
第 12 回	エステティックカウンセリング	様々なカウンセリング方法と必要な要素を理解できる。	配布資料（エステティックカウンセリング）を確認する。	60 分
第 13 回	フェイシャル実技理論	フェイシャル実技に必要な要素を理解できる。	配布資料（フェイシャル実技理論）を確認する。	60 分
第 14 回	ボディ実技理論	ボディ実技に必要な要素を理解できる。	配布資料（ボディ実技理論）を確認する。	60 分
第 15 回	WAX 脱毛実技理論	WAX 脱毛技術に必要な要素を理解できる。	配布資料（WAX 実技理論）を確認する。	60 分